

令和6年度第2回住吉区区政会議グループディスカッション



住吉区では「住吉区将来ビジョン 2028」にも掲げているとおり、地域コミュニティや福祉の充実、子育て世代・若者への支援等、様々な課題の解決に向けた取組を実施しています。そこで今回は、様々な現場で日々ご活動されている区政会議委員の皆さん、大阪公立大学生の皆さんに「すみよいまち “えーとこ住吉”」の実現に向けたアイデア出しを行っていただきます。

各グループのテーマについては、区政会議委員さんにご提出いただいた「グループディスカッションにかかるアンケート」をもとに、区役所にて設定しました。

今回のグループディスカッションのねらい

- 区の課題の改善につながるアイデアについて、柔軟な発想で意見交換を行う
- 区政会議委員、学生、区役所の今後のつながりづくりの場として機能させる

A グループ「テーマ:様々な世代の方々が参加しやすいこれからの地域活動について」

～区政会議委員さんからの主な意見～

- ・地域活動(町会など)の後継者が不足している中、今後どのようにして継続した地域活動を行っていくか
- ・地域のコミュニティ団体である町会への加入率をどのようにして上げていくか
- ・これからの時代にふさわしい具体的な地域活動について
- ・大学生の方をはじめとした若い世代の方が、どのようにしたら地域活動に参加してもらえるか
- ・若い頃から地域に参画する機会を作り、成人後に地域活動に参加しやすくなるような仕組みについて
- ・若い世代が考える住みよい町、若い世代から見た様々な世代の方に必要だと感じることにについて

B グループ「テーマ:多様な団体と連携したイベントの開催とその効果的な広報について」

～区政会議委員さんからの主な意見～

- ・商店街イベントにもっと地域の方に参加していただき、盛り上がるようなイベントを開催したい
- ・歴史・文化資産を活かした地域活性化を行うため、大学・地域団体・区役所が連携してどのようにして活動していくべきか
- ・公立大学移転後の地域と若い学生たちとの引き続きの連携手段について
- ・効果的な広報手段について具体的にディスカッションしたい
- ・ホームページや SNS を効果的に活用し、興味をひく様な情報、サービスを区民に届ける方法について
- ・興味をひき、広報媒体を手にとってもらった後にも、その興味を持続させるような内容について
- ・インターネット等に馴染みのない、情報が届きにくい方々への対応について

C グループ「テーマ:見守りや子育てがしやすいコミュニティづくりについて」

～区政会議委員さんからの主な意見～

- ・つながっても、その時かぎりにならない様な仕組み、コミュニティについて
- ・ICT 等を活用した地域の見守り活動の担い手不足の解消について
- ・子どもの居場所づくりについて
- ・子どもや若者の現状、必要な支援について
- ・子育てについて、具体的に悩みを共有できる相手が周囲におらず、そのような方や場を求めている方々に対して、気心が知れた相手や環境を提供する方法について